

総 括 事 項

1 名称・所在地

高知県水産試験場

高知県須崎市浦ノ内灰方1153-23

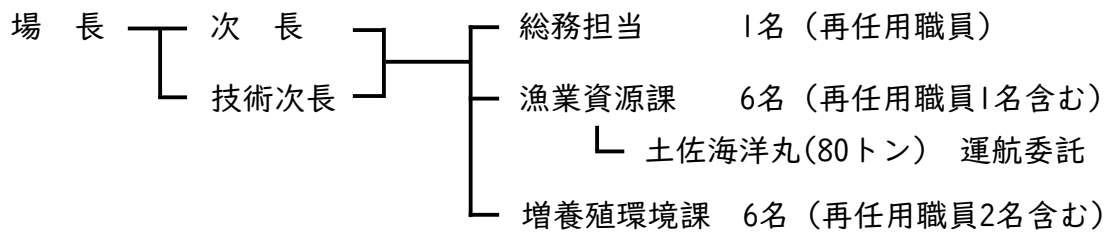
電話：088-856-1175 e-mail：040409@ken.pref.kochi.lg.jp

FAX：088-856-1177 HP：<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040000/040409/>

2 沿革

1901(明治34)年	県庁内に設立
1902(明治35)年	須崎町(現須崎市)に新庁舎を建設し移転
1920(大正9)年	講習部新設
1926(昭和元)年	無線電信陸上局新設
1944(昭和19)年	講習部廃止
1946(昭和21)年	南海地震により庁舎一部破損、備品類大部分を流失
1954(昭和29)年	15号台風により庁舎全壊
1955(昭和30)年	庁舎新築
1968(昭和43)年	幡多郡大月町古満目に実験室設置
1971(昭和46)年 4月	須崎市浦ノ内灰方に庁舎新築移転
1971(昭和46)年 4月	大月町古満目に試験地設置
1971(昭和46)年 4月	大月町古満目に実験所設置
1978(昭和53)年 3月	無線局業務を須崎無線漁業協同組合へ移管
1983(昭和58)年 1月	海洋開発調査船「土佐丸」竣工
1983(昭和58)年 4月	栽培漁業センターの設置に伴い古満目実験所を廃止、大月町に貸与
1986(昭和61)年 3月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
1986(昭和61)年 7月	皇太子殿下啓
1991(平成3)年 2月	海洋漁業センター新築
1997(平成9)年 4月	機構改革により、5課(科)体制が4課(科)体制となる
1998(平成10)年 4月	機構改革により、産業技術委員会事務局へ移管
2003(平成15)年 12月	海洋開発調査船「土佐丸」廃船
2003(平成17)年 4月	機構改革により、課(科)体制が3課(部)体制となる
2003(平成17)年 9月	横浪林海研究交流センターの設置
2005(平成19)年 4月	機構改革により産業技術部に組織替え及び3課(部)体制が3課体制となる
2008(平成20)年 7月	海洋漁業調査船「土佐海洋丸」廃船
2008(平成20)年 9月	新海洋漁業調査船「土佐海洋丸」竣工
2009(平成21)年 4月	機構改革により、水産振興部に移管
2011(平成23)年 4月	機構改革により、3課体制が2課体制となる
2016(平成28)年 4月	大月町古満目に古満目分場設置
2023(令和5)年 3月	古満目分場廃止

3 令和5年度機構及び人員



4 令和5年度職員一覧

場長 織田 純生
 次長 山下 修也
 技術次長 田井野 清也

職 名	職 種	氏 名	備 考
主任（総括）	行政職	西尾 裕臣	
漁業資源課長	研究職	清水 重樹	
チーフ	研究職	林 芳弘	
主任研究員	研究職	宮澤 英将	
主任研究員	研究職	飯田 敦子	
研究員	研究職	有光 慎吾	
専門員	研究職	柳川 晋一	
増養殖環境課長	研究職	梶 達也	
チーフ	研究職	黒原 健朗	
主任研究員	研究職	池部 慶太	
研究員	研究職	上村 海斗	
専門員	研究職	岡部 正也	
専門員	研究職	杉本 昌彦	

5 令和5年度当初予算

(単位：千円)

課 題 名 ・ 事 業 名	予 算 額	(内 訳)	
		国庫負担	諸収入
水産試験場管理運営費	159,159		972
管理運営費・共通経費 (本場)	25,952		972
管理運営費 (古満目分場)	7,722		
調査船運航事業費	125,485		
水産業試験研究費	78,629	6,970	43,788
地域レベルでの漁況海況情報の提供	2,317		
資源評価調査委託事業	34,334		34,334
日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業	3,085		3,085
浮魚礁モニタリング調査事業	120		
急潮に強い定置網漁業への転換に向けた現場潮流の解析	4,127	1,893	
養殖経営安定化に向けた複合養殖対象種の検討	2,508	1,246	
赤潮及び魚病の被害軽減に向けた監視体制強化	4,079	1,804	
高精度な漁況漁場予測手法の開発	5,315	2,027	1,123
土佐湾海域のキンメダイ漁場調査	7,416		5,191
技術支援事業費			
干潟及び藻場回復の取組に関する支援	1,636		
サメによる漁業被害対策に関する支援	809		
会計年度任用職員経費	12,883		55
水産振興部からの令達事業	4,394	1,699	1,105
赤潮等発生監視調査事業	539		
漁場環境改善推進事業	1,105		1,105
養殖衛生管理整備事業	3,399	1,699	
計	242,831	8,669	45,865

< 参考 > 水産試験場当初予算額の推移

年 度	金額 (千円)	前年比 (%)	年 度	金額 (千円)	前年比 (%)
1999 (平成11)	206,537	85.7	2011 (平成23)	177,210	148.0
2000 (平成12)	216,315	104.7	2012 (平成24)	165,789	93.6
2001 (平成13)	215,814	99.8	2013 (平成25)	190,066	114.6
2002 (平成14)	206,028	95.5	2014 (平成26)	155,751	81.9
2003 (平成15)	185,881	90.2	2015 (平成27)	159,503	102.4
2004 (平成16)	141,467	76.1	2016 (平成28)	173,101	108.5
2005 (平成17)	141,753	100.2	2017 (平成29)	192,738	111.3
2006 (平成18)	128,976	91.0	2018 (平成30)	185,347	96.2
2007 (平成19)	131,877	102.2	2019 (令和元)	178,075	96.1
2008 (平成20)	114,156	86.6	2020 (令和2)	173,601	97.5
2009 (平成21)	119,434	104.6	2021 (令和3)	259,970	149.8
2010 (平成22)	119,763	100.3	2022 (令和4)	199,260	76.6

6 令和5年度業務実績

(1) 学習会・研修会等

開催日	講師	講演内容	会議・研修会等名称	開催場所	対象者	参加人数
6/15	梶 達也	浦ノ内湾の水質を考えてみましょう	浦ノ内小学校見学	海洋漁業センター	浦ノ内小学校4年生	18名
6/27	梶 達也	私は、高知県の皆さんが「高知の魚をいつまでも美味しくいただくために」仕事をしています	令和5年度 岡豊高校 総合的な探求の時間 訪問学習	海洋漁業センター	岡豊高校生	37名
7/19	梶 達也	室戸周辺におけるブリ漁況の移り変わりとそれに対応したブリ資源研究のあゆみ	令和5年度 室戸市定置漁業振興協議会総会	高知県室戸市室戸合同庁舎	室戸市定置漁業関係者、室戸市職員	15名
9/26	梶 達也	浦ノ内湾の水質を見て、考えてみましょう	浦ノ内中学校1年生「総合的な学習の時間」～浦ノ内を知る～	海洋漁業センター	浦ノ内中学校1年生	5名
12/1	梶 達也	アサリについて考えてみましょう	浦ノ内小学校見学	海洋漁業センター	浦ノ内小学校4年生	18名
1/6	梶 達也	高知の海と魚を調べ、漁業に活かす	サイエンスカフェ for 高校生	オーテピア	県内公立高校生	59名
2/9	梶 達也	高知県に來遊するブリ資源の過去、現在と未来	令和5年度 高知県定置研修会	高知水産会館	定置漁業関係者、漁具メーカー	110名
2/25	田井野 清也	水産試験場で取り組んでいる研究	高知海洋少年団施設見学	海洋漁業センター	高知海洋少年団	22名
3/6	上村 海斗	Main theme of Aquaculture DX Project Team: Establishment of the forecast technique for the Red Tide, using q-PCR and machine learning	令和6年度 高知大学 さくらサイエンスプログラム	海洋漁業センター	海外留学生	14名

(2) 研究会・シンポジウム等の開催

開催日	開催名称	開催場所	参加人数
10/11～12	令和5年度中央ブロック資源海洋調査研究会	高知城ホール (Web 同時開催)	168名(うち Web 参加 84名)

(3) 第26回水産技術研究報告会(令和6年2月2日開催)

発表者名(所属)	演題
濱町 諒介・錨 昇吾(室戸漁業指導所)、梶 達也(増養殖環境課)、大河 俊之(室戸漁業指導所)	芸東大敷漁獲物における体脂肪率調査の結果～魚の本当の旬をさぐる～
大河 俊之・濱町 諒介(室戸漁業指導所)	芸東海域におけるてんぐさ類漁獲量の推移
淵 隼斗(土佐清水漁業指導所)	令和4年度四万十川下流漁協におけるヒトエグサ人工採苗試験
岡 亮佑(土佐清水漁業指導所)	ヒトエグサ養殖試験について(中間報告)
大槻 晃己(宿毛漁業指導所)	宿毛湾の赤潮・環境調査について
谷 知宏(水産政策課)	利益シミュレーションツールの開発と普及
上村 海斗(増養殖環境課)	赤潮被害が増大する要因について
上村 海斗(増養殖環境課)	浦ノ内湾における赤潮の発生予測
池部 慶太(増養殖環境課)	アサリの現存量調査データの解析と採算性について
黒原 健朗(増養殖環境課)	県内で問題となっている細菌性疾病の現状について
林 芳弘(漁業資源課)	マルソウダの近年の漁獲状況について
岡部 正也(増養殖環境課)、林 芳弘(漁業資源課)、漁崎 盛也(前水産政策課)、高橋 紀行(漁業管理課)	高知県沿岸に來遊するマルソウダの個体群構造について
柳川 晋一(漁業資源課)	黒潮大蛇行が高知県海域の海況に及ぼす影響について
清水 重樹(漁業資源課)	高知県で漁獲されたゴマサバの年齢と成長について

*太字の氏名は当場所属職員

(4) 学会・研究会等での発表(口頭発表・ポスターセッション含む)

発表日	所属	発表者名	演題	学会・研究会等名称	開催場所
10/25	増養殖環境課	梶 達也	高知県室戸岬東岸の定置網漁場において2023年春季にみられたブリの不漁	令和5年度ブリ予報技術連絡会議	島根県浜田市 島根県水産技術センター
9/14	漁業資源課	有光慎吾	令和5年5月22日に発生した急潮について	日本周辺海域における環境急変現象(急潮)のメカニズム解明および防災に関する研究集会	九州大学筑紫キャンパス(オンライン)
10/11	漁業資源課	柳川 晋一	黒潮大蛇行が高知県海域に及ぼす影響について	令和5年度中央ブロック資源歌謡調査研究会	高知市

(5) 投稿論文・執筆等

所属	著者名	題名	投稿学会・書籍名等
漁業資源課	柳川 晋一	黒潮大蛇行が高知県海域に及ぼす影響について	黒潮の資源海洋研究第25号

(6) 海洋漁業調査船 「土佐海洋丸」 運航実績

航海期間	調 査 項 目	運航日数
4/4～4/6, 4/8～4/13	・土佐湾、宿毛湾、足摺沖合、室戸沖合定線調査 ・漁場一斉調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	9
5/8～5/13	・土佐湾定線調査 ・漁場一斉調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	6
6/5～6/10	・土佐湾、室戸東定線調査 ・キンメダイ漁場環境調査	6
7/3～7/7	・土佐湾、室戸東、足摺沖合、室戸沖合定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	5
7/12～8/21, 8/28	・土佐湾定線 ・回航（上架修繕）	4
9/8～9/13, 9/26～9/30	・土佐湾、室戸東定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査 ・黒牧6号、8号、13号、17号点検 ・地形調査	11
10/10～10/16, 10/23	・土佐湾、室戸東定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査 ・地形調査	8
11/1～11/8, 11/20～11/22	・土佐湾、宿毛湾、足摺沖合、室戸沖合定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査 ・黒牧13号点検	11
12/1～12/7, 12/18～12/20	・土佐湾、宿毛湾、室戸東定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査 ・黒牧8号修理 ・地形調査	10
1/12～1/19	・土佐湾、宿毛湾、室戸東定線調査 ・足摺沖二枚潮調査 ・キンメダイ漁場環境調査	8
2/9～3/14	・回航（上架修繕） ・土佐湾定線 ・漁場一斉調査	2
3/15～3/23, 3/27	・土佐湾、宿毛湾、室戸東、室戸沖合及び足摺沖合定線調査 ・漁場一斉調査	9
計		89

* 運航日数には、荒天等による港内での待機日を除く